

学童期の発達障害の子ども達 をどう支援すればよいか？

福祉の現場で見えてくる 生きづらさを抱える
子ども達のためにできること

11月29日(日)

13:15~16:40 (受付13:00~)



本田秀夫 氏

第1部 13:20~15:20 (対面とオンラインによる講演)

講義「学童期の発達障害の子ども達をどう支援すればよいか？」

講師 **本田秀夫氏** 精神科医 医学博士

信州大学医学部子どものこころの発達医学教室教授
信州大学附属病院子どものこころ診療部長
長野県発達障がい情報・支援センター「といろ」所長

第2部 15:40~16:40 グループワーク (会場のみ開催)

『私たちは発達障害の子どもたちを、どう支援していけば良いのか？』

(様々な事例を通して、意見交換を行います)

会場 ビジョンセンター横浜みなとみらい 708会議室

実施方法 会場とオンライン(zoom方式)によるハイブリッド開催。

※申込み時にどちらかをお選びください。

参加人数 会場100名 オンライン80名
※申込先着順、参加費無料 ※保育あり

参加対象者 このテーマに関心のある方、どなたでもご参加いただけます。

お申込み 右にあるQRコードまたは、神奈川県社会福祉士会のホームページから
11月20日(金)までにお申し込み下さい。

主催 公益社団法人 神奈川県社会福祉士会
生活困窮者支援ネットワーク委員会・子ども家庭支援委員会

後援 神奈川県

お申し込みは
こちらから



講師のご紹介

本田秀夫(ほんだ ひでお)

信州大学医学部子どものこころの発達医学教室 教授。信州大学附属病院子どものこころ診療部部長。長野県発達障がい情報・支援センター「といろ」センター長。

1988年東京大学医学部卒。医学博士。専門は発達精神医学。1991年から横浜市総合リハビリテーションセンターで約20年にわたって発達障害の人たちと家族の支援に従事。2011年4月、山梨県立こころの発達総合支援センター開設に伴い、同所長に就任。2014年4月より信州大学附属病院子どものこころ診療部部長。2018年4月より信州大学医学部子どものこころの発達医学教室教授。2023年4月より長野県発達障がい情報・支援センター「といろ」所長を兼務。日本自閉スペクトラム学会理事長 日本児童青年精神医学会理事 日本精神科診断学会理事 日本成人期発達障害臨床医学会理事 日本自閉症協会理事

主な著書

マンガでわかる発達障害の子どもたち—自閉スペクトラムの不可解な行動には理由がある—
SBクリエイティブ 東京 2023

はじめてまなぶ自閉スペクトラム症—診断から実践へ— 金剛出版 東京 2025

発達障害・「グレーゾーン」の子の不登校大全 バトン社 東京 2025

プログラム

時間(目安)	内容
13:00~	オンライン 受付開始
13:15~13:20	オリエンテーションと講師紹介
13:20~15:20 (120分)	第1部 対面とオンラインによる 講演 『学童期の発達障害の子ども達をどう支援すればよいか?』 講師 本田 秀夫 氏
~15:30	質問時間 10分程度
15:30~15:40	休憩10分 (講師退室、オンライン研修終了・オンラインアンケート回収)
15:40~16:40 (60分)	第2部 グループワーク (会場のみ開催) 『私たちは発達障害の子どもたちを、どう支援していけば良いのか?』 (様々な事例を通して、意見交換を行います)
16:40	閉会・アンケート回収

会場アクセス

ビジョンセンター横浜みなとみらい

横浜市西区みなとみらい3-6-1 センタービル7階

[アクセス | ビジョンセンター横浜みなとみらい](#)

※お預かりした個人情報は本講座の運営目的以外には使用しません。
※定員を超えた場合等でご参加いただけない場合があります。
※講座の前日までに連絡ない場合は当日そのままご参加ください。
※当日の感染症の拡大や悪天候等で中止の場合は前日の17時以降に
神奈川県社会福祉士会ホームページ(<http://www.kacsw.or.jp/>)留守番電話
(TEL:045-317-2045)でお知らせしますので各自ご確認ください。



問い合わせ先：公益社団法人 神奈川県社会福祉士会

〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町3-17-2 神奈川県社会福祉センター4F

TEL:045-317-2045 FAX:045-317-2046 E-Mail: info@kacsw.or.jp